



マルホンの

HOTですまいる

2012 夏号

巻頭特集 停電時の酸素吸入について

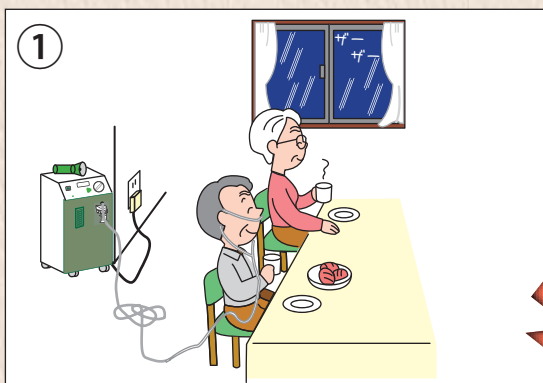
震災後 2 回目の夏がやってきました。原子力発電所が止まっているため、今年も「節電の夏」になります。

東京電力管内は今のところ計画停電の予定はありませんが、火力発電所の故障など想定外(?)のトラブルで、いつ逼迫状態に陥るかわかりません。

また電力需給にかかわらず、夏は雷が発生しやすいので、落雷による停電にも備えが必要です。

ボンベに切り替える作業が不安な方は、練習をしておくで「いざ停電」になったときあわてずに行動できます。今回は停電時に「ボンベに切り替えるまで」をおさらいします。

この「すまいる」をお届けした際、点検担当者がボンベの残量を確認させていただきます。切替が心配な方には再度で説明致しますのでお気軽に声かけ下さい。



① ある夏の夜、外は雨で カミナリが近づいてきました。

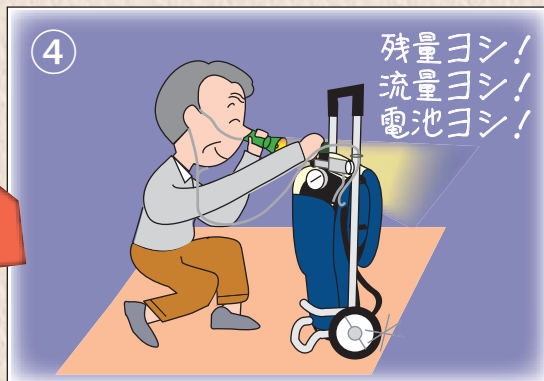
懐中電灯はすぐ使える状態にして
取り出しやすい場所に置きましょう
※HOT患者さまはロウソクの使用はお控え下さい



② 停電になってもあわてず、濃縮器の電源を切ります。



③ 酸素ボンベを取りに行きます。



④ ボンベの使い方を練習しておいて良かった!

わからなくなったら取扱説明書をご覧ください。
さらにご不明な点があればお電話ください。

←ボンベ取扱説明書(ボンベバッグにくくり付けてあります)



いきいき

HOTさん

群馬県榛東村

高野辺綾夫 (74) さん



在宅酸素を使用するようになったのは7年前からで、それまでペンキ屋の仕事をしていました。何事もなく元気で生活していましたが、突然こんな肺の病気になってしまい、「もう働けなくなった。」と大変大きなショックを受けました。ただ病院から「良い酸素の器械があるから」ということで仕事するにも軽くて便利な液体酸素を紹介してもらいすごくありがたかったです。子器を肩に掛けたり、リュックで背負ったりしても軽量なのでとっても楽に使えます。またマルホンさんが定期的に交換に来てくれるのでとても安心です。

今も現役で畑仕事に精を出しています。トラクターにも乗り、メリテラーも動かします。また噴霧機も肩に背負って自分で行います。農協に野菜を出荷するので一日のスケジュールは一杯で大変忙しいです。家内からは「1日稼がいのう。本当に畑の男だよ。」とほめられますが、「頑張りすぎて無理をしすぎないように」とクギを刺されることもあります。ただ自分で作った新鮮な野菜



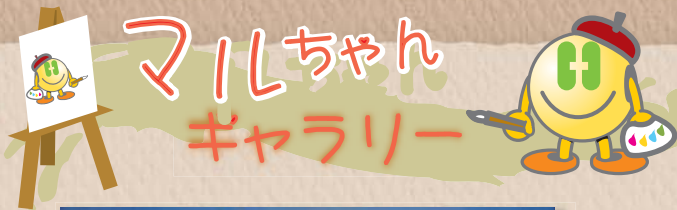
をご近所さんに配ったり、家族みんなで食べられるのは大きな喜びです。畑で過ごす時間が私の生きがいになっています。

今年の1月初めに一時意識不明になるほど体調を崩しましたが、2月の終わりころには退院できました。それ以来規則正しい生活を心がけています。朝5時に起床し、近くの公園で体操をして呼吸を整えてから、一日が始まります。お昼休みは十分にとり、夕方まで畑にいる生活です。食事は腹八分目を心がけています。

最近、親しい友人と妻と一緒に草津まで日帰りドライブに出かけました。湯畑を散策し、白根山を周って帰ってきました。まだ雪も残っていて大変景色も良く最高の気分転換になりました。

これからも病院で教わったりハビリ運動など継続して行い、「自分でやるんだ」という強い気持ちを持って生きていきたいと思っています。





「敷島浄水場配水塔」 油彩

昭和4年に作られ今も現役の通称“水道タンク”は浄水場のシンボルです。ここはツツジの名所としても知られています。



「ほたかの山荘」 油彩

白樺林の白と赤い花、黄色い壁の山荘のコントラストが鮮やかで、見ているだけで清々しい気持ちになります。

前橋市 松下 茂さん(84)の作品
HOT歴11年目

私たちは、HOT患者様がご使用される酸素濃縮装置や睡眠時無呼吸の患者様がご使用されるCPAP装置を製造している会社です。酸素濃縮装置は、空気を吸入してその中の窒素を樹脂に吸着させ、90%以上の酸素を送り出します。以前は、騒音が大きいため不人気でしたが、1986年に静かな国産の装置を出してからHOTの主流となりました。酸素濃縮装置の製造やメンテナンスは山口県岩国市の工場(ISO13485取得)で行っております。また、顧客満足度の向上と、製品の欠陥発生の予防・万一発生した場合の適切な対応を目的としてPL・品質保証マネジメントシステムのもと、製造物責任(PL)・品位保証活動

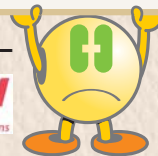


帝人在宅医療(株)群馬営業所の皆様

HOTの縁の下の力持ち

濃縮器メーカー

TEIJIN
Human Chemistry. Human Solutions



帝人在宅医療
株式会社
群馬営業所様

を推進しています。今後も私たちは「安心と信頼」を基本理念に据え、研究・開発から製造、メンテナンスまでの一貫体制のもと安全性と品質の向上に取り組んでまいります。



帝人様の濃縮器は山口県の
岩国製造所で作られています
岩国製造所外観(上)
酸素濃縮器製造工場(左)

帝人在宅医療(株)様プロフィール

群馬営業所：高崎市栄町16-11-3F
TEL. 027-322-5566 / FAX. 027-322-3155
設立 平成14年
従業員数 735名

介護保険のしくみ

◆介護保険について、患者さまから時々ご質問をいただきます。ここでは介護保険制度のしくみをざっとご紹介致します。

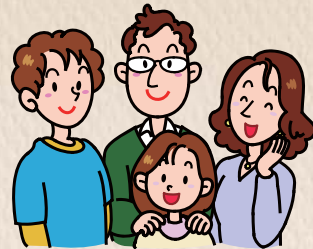
◆我が国は2055年には5人に2人が65歳以上になると言われています。この急速な高齢化で国の社会保障の財源がどんどん厳しくなっています。介護保険とは、そんな社会の将来を見越して、介護が必要な高齢者を社会全体で支えようとするしくみです。

◆介護保険は65歳以上で、介護が必要な人なら誰でも申請できます。40歳以上64歳までは特定疾病に該当する診断があれば申請することができます。

◆介護保険の申請は、住所地である市町村が窓口になります。身体状況等の調査と主治医の

意見書をもとに会議が行われ、7区分(要支援1・2・要介護1～5)のいずれかに認定されれば、介護保険による給付の対象になります。

◆どの区分になった場合でも、住宅改修は20万円まで、福祉用具購入は10万円までは1割の負担で利用出来ます。区分によって福祉用具のレンタルや居宅サービス(デイサービスやヘルパー等)や施設サービス(介護老人福祉施設等)も利用出来ます。まずは日常生活で困っていることがあったら、もよりの地域包括支援センターにご相談ください。(地域包括支援センターは平成18年から各市町村に設置されています)。



Vol. 12

頑張ってます!

HOTな社員



かしわぐら
柏倉 ますみ

血液型 O型

好きな食べ物 フルーツ

嫌いな食べ物 なし

マイブーム 韓流アイドル

こんにちは。私は派遣社員として平成18年に入社し、丸6年が経ちました。主にマルホンと帝人のHOT患者さまのボンベ配送とボンベ点検を行っています。

患者さまはもちろん、ご家族の方・施設のスタッフの皆様には親切に対応していたでき、感謝しています。

私事ですが、子どもの手も離れ、充実した時間を過ごしている毎日です。体力維持とメタボ対策として週2日のバレーボー

ル、週末には中学高校時代にやっていたソフトボールと、スポーツジム通いに励んでいます。スポーツで汗を流した後の仲間との一杯がなによりの楽しみです。

こんな私ですが、安心して過ごしていただけるよう、どんな小さいことでも良いので疑問に思ったことはお尋ね下さい。できる限りお役に立ちたいと思います。これからどうぞよろしくお願い致します。

編集後記

■日が長くなり、朝日が心地よい季節到来です。これから暑くなりますので、涼しい朝のうちに仕事を片付けたいものですね。僕は毎朝ゴミ出しが日課です。(まさと)

■取材を受けていただいた高野辺さんに心から感謝申し上げます。お話を聴いている私も大きな元気をもらいました。(なお)

■暑い夏が来ました。酸素濃縮器からは温風が出ます。寝室へ置かれている皆様、夏場は寝室以外の場所への移動をおすすめします。室内の温度が下がると思いますよ。(すだ)

■暑い群馬の夏がやってきました。今年は子どもを自宅のぶどう園に連れて行ったり、水遊びをして暑さを凌ぎたいと思います。(しみず)

第12号

株式会社マルホン「HOTですまいる」編集委員会 発行責任者: 鈴木武
2012年7月1日発行 前橋市問屋町2-16-11 TEL. 027-210-7222